

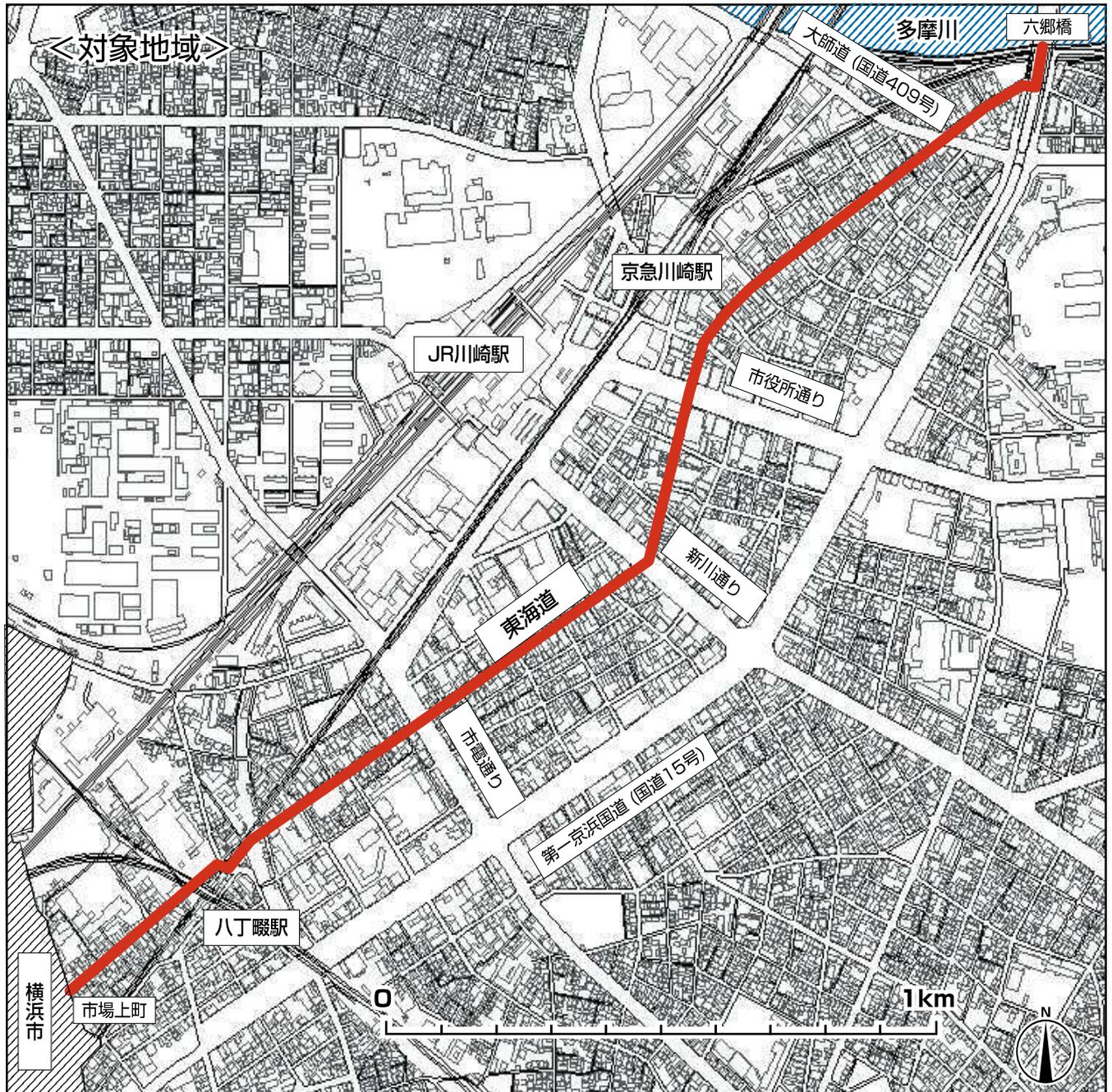


# 東海道川崎宿まちなみまちづくり ガイドライン詳細版

## ガイドラインの目的

このガイドラインは、まちなみ、まちづくりに関する基本的な考え方や方針を示し、住民、地域、行政が一体となって、まちづくりやまちなみづくりの推進に役立てることを目的としています。このガイドラインを通じて、地域性のある歴史や文化などを活かした、心意気の感じるまちを目指します。

## 対象地域



### <ガイドラインの対象>

東海道川崎宿沿道地域（以下、川崎宿地域という）は、六郷橋から、横浜市との市境である市場上町の交差点までの約2.5kmの区間で、旧東海道に接している敷地が対象となります。

### ～東海道川崎宿 「心意気」を感じるまちなみ・まちづくり～

まちなみ・まちづくりは川崎宿地域で暮らす人々が互いに自覚を持ち、協力していくことが大切です。みんなでまちをおもい、考え、自ら行動をおこして取り組んでいく心構えを「心意気」とし、まちなみ・まちづくりに最も重要なテーマと認識し設定しました。

#### ■心意気を伝える3つの基本目標

コミュニケーションのある  
まちづくり

「歴史」を活かした  
まちなみづくり

「回遊性」のある  
まちづくり

## 対象行為

- ・ 建築物又は工作物の、新築、増築、改築若しくは移転、外観の様様替え又は色彩の変更
- ・ 広告物又は広告物を掲出する工作物の設置、変更、表示、改造
- ・ 植栽、掲示板の設置 など

## 役割分担

### 決して無理をしないで、やれる事から行動に移していきます

住民：心意気を感じるまちを目指して、ガイドラインを尊重し、持続的な取り組みに努めます。

地域：町内会や商店街などを通じて、地域コミュニティづくりの強化に努めます。

行政：事業者や建築主など、本ガイドラインの協力の要望に努めるなど、住民や、地域活動を支援します。

## ガイドラインの活用法

- まちなみ・まちづくりに取り組む際の共通指針とする  
まちなみ・まちづくりに取り組む姿勢や行動指針とします。
- まちなみ・まちづくりの気運を高める  
みんなでこのガイドラインの内容を共有認識し、まちなみ・まちづくりの気運を高めます。
- まちなみ・まちづくりのアイデア集とする  
まちなみづくりの考え方やデザインなどに配慮すべき事項について、創意工夫する手がかりとするなど積極的に活用していきます。

# ガイドライン

## コミュニケーションのあるまちづくり

### 基本方針

多様なコミュニティを通じて、まちとしての一体感や親近感あふれるまちづくり

長年住んでいる人や新しく来た人をはじめ、行政や地域など互いに協力して、みんなでまちづくり・まちなみづくりに取り組みます。

### コミュニティ形成の意義

長年住んでいる人や新しく来た人などの間ではコミュニティの形成が近年、難しくなっています。そこで新旧住民の交流の機会を持つため、町内会、各種協議会、イベントなどに積極的に参加し、コミュニティを形成することが大切です。

コミュニティが形成されることにより、各個人が東海道川崎宿に愛着や誇りを感じ、まちなみ・まちづくりの活動につながっていきます。

### ■町内会及び商店街用回覧の工夫

回覧板などを活用し、多くの人に地区行事などの情報を見てもらえるよう工夫します。行事に参加することで、地区の新しい絆が生まれます。



#### 回覧板

東海道の歴史やイベント情報などを回覧しましょう。また、ロゴマークをいれるなど、東海道を意識したデザインにします。

### ■掲示板の工夫

木などの自然素材に、筆文字、手書き文字などの和風の書体を使い、東海道の時代性を感じさせます。



#### 掲示板

町内会や商店街のイベント情報など、地域の情報の交換を行います。また、伝統的な意匠のひさしをつけるなど、東海道を意識したデザインにします。

### ■地元の施設・団体などの活用

町内会館などの活用や、NPO団体などを通し、東海道川崎宿を幅広く知ってもらいます。

<東海道川崎宿周辺のまちなみ・まちづくりに関する活動団体>

○特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会

市民ガイドが川崎宿、川崎大師をはじめとした川崎区全域を舞台にボランティア活動を展開し、ウォークラリーなど川崎宿にまつわるイベントやシンポジウムなどで活躍しています。

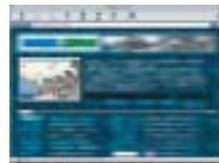


#### 勉強会

みんなで東海道の歴史やまちなみ・まちづくりなどについて語り合います。

### ■情報発信

手作りマップやHP、掲示板など色々な情報手段を活用し、積極的にまちなみ・まちづくりに関する情報を発信します。



#### ホームページの作成



#### 展覧会

東海道にまつわる資料や写真などの展示を行います。

### ■イベントなどへの参加

これまで作成されたマップなどを活用したスタンプラリーや、地元のお祭りなどに積極的に参加し、川崎宿地域を積極的に歩くきっかけづくりにします。



#### まち歩きマップの作成



#### 祭りの開催・参加

# 「歴史」を活かしたまちなみづくり

## 基本方針

### 落ち着きや時代性、文化が感じられ、秩序あるまちなみづくり

川崎宿地域の資産である史跡などを活かした落ち着きや時代性の感じるまちなみづくりに取り組みます。

秩序あるまちなみづくりは目的意識や周辺環境に配慮した建築物などが連続することによって形成されることから、以下のように取り組んでいきます。

## ■建築物等

### 形態・意匠

時代性や和を感じるデザインとなるように配慮し、川崎宿のまちに一体感を与えます。



時代を感じさせる店舗のファサード



縦格子と赤色の看板が和を感じさせる

### 色彩・素材

外壁、屋根及び素材は奥行きを感じることで意匠や、肌理（きめ）のある素材を活用します。

また建築物の色彩は周囲との調和を図りつつ、原色は避け、落ち着いた色を用い、まちに一体感を出します。



高層部

低層部

#### 建築物の色彩例

低層部は濃い色を、高層部は薄い色を用いるようにする



暖色の基調の色彩で統一感を感じるマンションの家並み

## ■建築付帯物 駐車場等

### 設備機器等

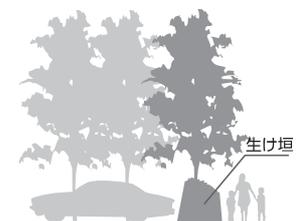
ゴミ置場や物品置場、設備機器等を沿道側に設置する場合は、通りから直接見えないように工夫します。



日本の伝統的な意匠で被われた室外機

### 駐車場の出入口部

沿道に駐車場の出入口を設置する場合は、緑化をするなど工夫します。



駐車場は緑を生け垣にするなど緑の創出に努める



緑化を意識した駐車場

## その他アイデア

### ■展示

店のショーウィンドーの形態や展示は、時代を感じるように工夫し、東海道川崎宿の魅力を伝えます。

また、シャッターも浮世絵を描くなどして東海道の魅力を伝えます。



時代性を感じるショーウィンドー



シャッターをに浮世絵を描く

### ■看板

#### 意匠・素材

作り手や店の個性を表す看板は、時代性やぬくもりの感じられる意匠に努めます。そして木製とするなど、できる限り自然素材を使用します。



瓦や文字を活かし和を感じる看板

#### 色彩

看板の色彩はできる限り日本の伝統色にこだわります。建築物の様式や意匠、素材、色彩との調和も図ります。



しゅいろ 朱色  
もえぎいろ 萌葱色  
こあいいろ 濃藍色  
からしいろ 芥子色  
うぐいすいろ 鶯色  
こんいろ 紺色

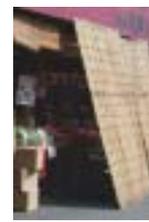
日本の伝統色（一部）

### ■暖簾・簾

日本に昔から愛用されている暖簾（のれん）や簾（すだれ）を活用して、魅力的な店先・庭先づくりをします。



和風の暖簾



簾は店内の賑わいを感じさせてくれる

### ■口上書き・案内版

#### 内容

店舗やその場所における歴史や由来、店の自慢などを口上書きや案内板の設置など、住民や訪れた人に紹介します。



佐藤惣之助や坂本九の出身を紹介する（川崎小学校）



東海道の史跡を案内する

#### 意匠・素材

口上書きは木製など自然素材とし、筆文字、手書き文字などの和風の書体を使うことにより、書き手の暖かみを伝えます。



木製と手書き風の文字のデザインが良い

# 「回遊性」のあるまちづくり

## 基本方針

### 地域性を活かした歩いて楽しい回遊性のあるまちづくり

川崎宿地域を中心とした、周辺の魅力ある施設や場所を結ぶ回遊性のあるまちづくりを目指します。

## ■みどり

### 設置

沿道のみどり（樹木や花など）は、歩く人の目を楽しませます。そこで花による彩り、みどりの演出やプランターの設置など、四季を通して彩りや楽しみを演出する空間づくりに努めます。各区域における現状を活かしたり、梨や桃などの栽培地域であった歴史などを活かしたみどりを創出します。



店先や建物の出入口にプランターなどを設置し、彩りを添える



なまこ壁と和風の植栽

### <緑の設置例>

#### ○八丁畷付近～新川通り 「木の实・香りのゾーン」

駅付近は既に植えてあるカリン並木を活かし、実のなる樹木や、香りのある花を植えます。また、通りが狭い場所はセットバックなどのスペースを有効活用し、まとまったみどりを植えます。

#### ○新川通り～市役所通り 「賑わいのゾーン」

川崎宿でも店舗が多く、人通りもある区域です。そこで賑わいを演出し、彩りをそえるみどりを植えます。赤色系の花が多いことから、同色系の花を増やして深みを演出します。

#### ○市役所通り～多摩川 「彩りのゾーン」

この区域は住宅街のため、四季を感じ、ハンギングバスケットなど工夫をこらしたみどりを設置します。白色系や赤色系の花が多いことから、同色系の花を増やして深みを演出します。

#### 八丁畷付近～新川通り 「木の实・香りのゾーン」



カリン



花

実



セットバックを活かした植栽

#### 新川通り～市役所通り 「賑わいのゾーン」



クロガネモチ



花

実

#### 市役所通り～多摩川 「彩りのゾーン」



ハナミズキ



花

実

## 該当地区該略図



## ■あかり

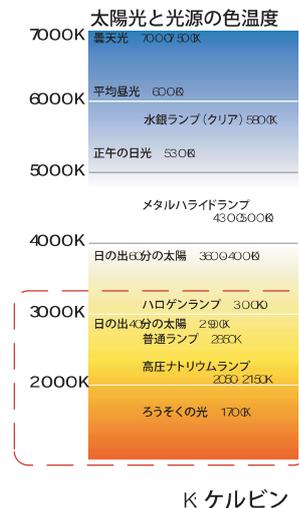
夜間も安全に歩けるよう、できるかぎりまちなみに光を提供します。また、あかりは暖かみを感じる暖色系の光源（色温度※3000ケルビン以下）を推奨します。



店舗正面を演出するあかり



シリカ電球（2800K）



K ケルビン

## ■案内誘導

旧東海道の魅力を伝えるサイン整備や、来訪者への案内誘導にみんなで取り組みます。

また史跡などを案内する案内板は、まちの雰囲気乱さぬよう、シンプルでありながら、和を感じるデザインとします。



植栽ポットに設置された住民の手による案内誘導サイン

## ■テーブル・ベンチ

気軽に歩けるよう、ちょっとしたスペースにはお休み処として、木製など自然の素材を使用したり、和を感じるベンチやテーブルを置くようにします。



建物のセットバックのスペースを活かす



和を感じる自然素材（竹）のベンチ

## ■みちの使い方

商品のはみ出しなどに注意し、できる限り歩くための空間を確保します。



整然と商品を出している店舗



車椅子も安心して通ることができるみち

ガイドラインについての問い合わせ先  
**川崎市 まちづくり局 計画部 景観・まちづくり支援課**  
〒210-8 577 川崎市川崎区宮本町1番地  
電話：0 44(200) 3012 FAX：0 44(200) 0 9 8 4  
E-mail: 50 keikan@city.kawasaki.jp



# 東海道川崎宿 景観資源マップ

下並木にはカリンが街路樹として植えられ秋には豊かな実をつける



時代を感じさせる意匠の建物  
日進町文化会館「麦の郷」



樹木の育った豊かな景観



建物の外壁と同色の付属設備



スペースに設けられた椅子とテーブル（左）  
人々の交流、賑わいの景観（右）  
LA CITTADELLA



縦横の格子によって和風を感じる店



緑が豊かな大通り



歴史を感じるデザインの案内板



和風の文字と色合いのシャッター



史跡などの案内板



セットバックした建物と、空いたスペースに植えられた緑



旧国鉄貨物線廃線跡



アイキャッチとなるマスコット



和を感じる店構え



蔵



和風を感じる店構え



時代を感じさせるまち並み



あたたかみを感じる木製看板



なまこ壁の建物 砂子の里（左）  
砂子の里前の古いデザインのポスト（中央）  
時代を感じる建築物（右）



家紋を生かした和風の暖簾（のれん）



腰をかけることのできる花壇



緑豊かな公園



縦格子を使った目隠し



角地を利用した緑



佐藤惣之助と坂本九の出身校川崎小学校  
右は和を意識した看板



木の格子によって工夫された建物の正面



スペースを利用した植樹



イベントを行えるスペース



暖簾に和風の筆文字



彩りを演出する店



角地を利用した緑



旧東海道の案内板



陶芸店



芭蕉句碑



1階部分をセットバックした建物



井戸端会議



しゃれたデザインの暖簾（のれん）



和風の店構えと看板



和風の店構えと看板



景観形成地区  
たちばな通り



稲毛神社の川崎菊花大会



プランターがおかれた歩道



落ち着いた色の建物



六郷橋から多摩川への開放的な眺望



六郷橋から多摩川への開放的な眺望